

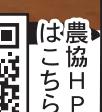
ゆずの風新聞

馬路村の新成人

あめでとう。



成人式は十分な感染症対策のもと、なんとか開催することができました。

令和3年
新春号発行：馬路村
農業協同組合

86歳

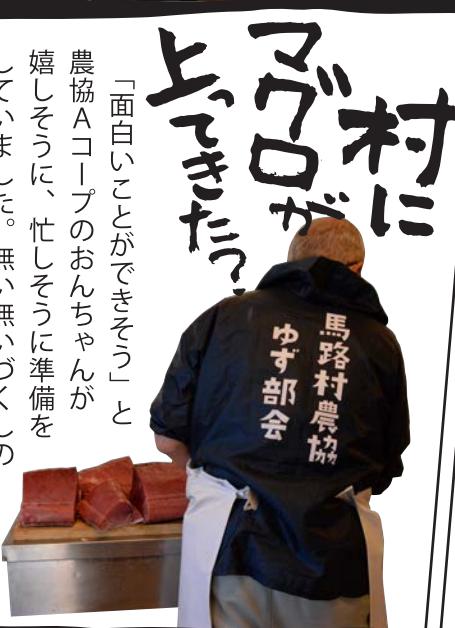
くみちゃんの
バドリンガルコーナー

Q) ようたんぼうの
じるたんぼうやねえ
A) バイリングガル用語が
たくさんあります。
あなたは
わかるかな?

例) お正月によく聞く会話
ほんまにおまんは
ようたんぼうのじるたんぼうやねえ

※ 答えは裏面に

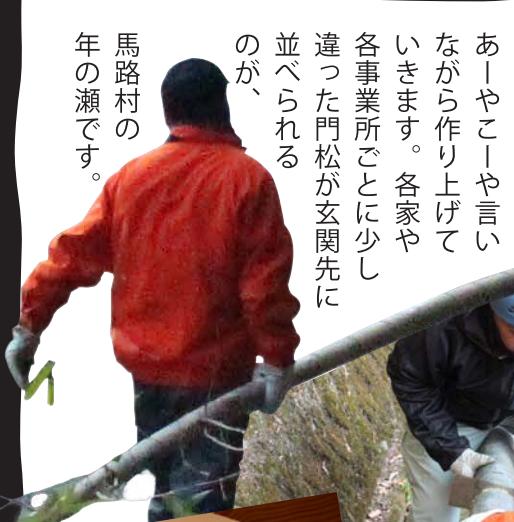
馬路村、年末年始日記



門松製作事情。

「街で買つてくるよりも村のもので
つくつた方が馬路の神様を迎える
られる気がするらう」ということで、
村では、門松は自分たちでつくるの
が一般的なスタイル。しかも、若い
ものは任せておけん、と年末の各
家ではおじいが門松をつくりだし、
各事業所でも年配の人や偉い手の人
たちが山で竹などを切つてくるとこ

そのまた奥にあり、
今でこそ新鮮な海の
幸も手に入るようにな
りましたが、生の
本マグロなんでもものはお目見えしません。
馬路村は山の奥の
普段食べておる安田
川の鮎もおいしいです
が、マグロは格別。
販売日の前々日から
内され、村民もソワソワと販売日を楽しみに
しております。元寿司職人の村人・弘滋さん
の手によって華麗に捌かれ、いよいよ販売日
当日、生本マグロが棚に並ぶと、「お正月に
孫と食べようか」「ゆずを頑張った自分への
ご褒美やねえ」と人だかりができ、瞬く間に
完売となりました。人口850人ほどの小さな
村の中で、「こんなのがつたら面白いいろ
うが、叶った日となりました。



元旦恒例の放送。



【門松】正月に家の前などに立てられる
松や竹を用いた正月飾り。古くは木の
こずえに神が宿ると考えられていました。
ことから、門松は年神を家に迎え入れ
ための祓代と言ふ意味がある。

お正月の恒例といえば、村長の挨拶もその
ひとつ。村の各家に取り付けられておるスピ
ーカーから村内放送が流れますが、お正月の
朝10時からは村長の新年挨拶が流れています。
「昨年は馬路村にとつても静かな年でした。
今年も村民ひとりひとりが気をつけながら
楽しい年にしていきましょう。」毎年、挨拶
の内容は違えど、この放送を聞くと、村での
1年の始まりを強く感じます。

消えた19日の謎。

毎年恒例、馬路村農協のオリジナルカレ
ンダー。令和3年のカレンダーも無事出来
上がり、お客様に届け始めると、1本の
電話。「5月19日は日付が消えていますが、
何が意味があるのですか?」と。急いで
確認してみると確かに「19」の文字がない。
「なんで、なんで」と原因を探すよりも、
とにかく手元にあるカレンダーすべてに
19の日付シールを貼らなければならず、
現場は大慌て。結局、消えた「19」の謎は
わからぬままに、日付シールに慌ただしい
年末となりました。

お手元にカレンダーのある方は、そつと
5月をめくつてみてください。「19」が
無いレア物かもしれません。すみませんが
ご記入の程、お願いします。



五
迷

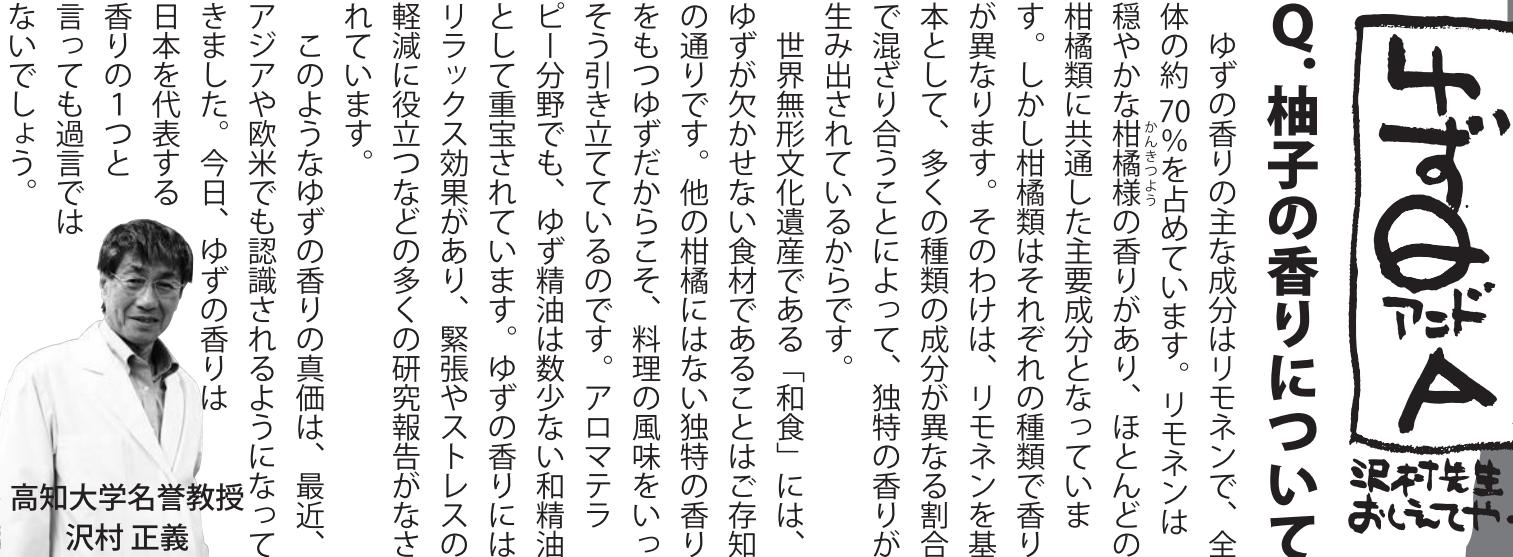
南国土佐と言われる高知県の中でも馬路村は山間部に位置し、1年間のうち数日は0度を下回るときがあります。冬場は、ゆずの幼木には寒さ対策をしていないと苗が弱ってしまう場合があります。

そのため、村のおんちゃんらは10月に田んぼで刈った藁を残し、12月中旬を過ぎた頃、それを苗に巻いて霜対策をし、寒さに負けないよう我が子の様に育てます。



馬路から魚梁瀬に向かう道中。東川という地区に誰も手をつけず、草木が伸び放題の段々畑がありました。こりやいかん。数少ない馬路村の畠は出来る限り耕作したい。すぐには畠の持ち主に話をします。

農協ではゆずの生産量の維持と景観作りのため、耕作放棄地になりそうな畑を借り受けゆず畑として再利用しています。「こりやあ、じこから手をつけようか」というところから、ゆず苗を植えるまで相当な労力がかかりますが、数年後の秋には黄金色のゆづがたわわに実り「ゆずロード」と呼べる事を夢見て、頑張っています。村の中で大きく手がけるのはここが2力所目。ここが第2のゆずロードと呼べる日も近いかもしません。



Q. 柚子の香りについて

アヒル
アヒル

ゆずの香りの主な成分はリモネンで、全體の約70%を占めています。リモネンは穏やかな柑橘様の香りがあり、ほとんどの柑橘類に共通した主要成分となっています。しかし柑橘類はそれぞれの種類で香りが異なります。そのわけは、リモネンを基本として、多くの種類の成分が異なる割合で混ざり合うことによって、独特の香りが生み出されているからです。

世界無形文化遺産である「和食」には、ゆずが欠かせない食材であることはご存知の通りです。他の柑橘にはない独特の香りをもつゆづだからこそ、料理の風味をいつそう引き立てているのです。アロマテラピーフィールでも、ゆづ精油は数少ない和精油として重宝されています。ゆづの香りにはリラックス効果があり、緊張やストレスの軽減に役立つなどの多くの研究報告がなされています。

このようなゆづの香りの真価は、最近、アジアや欧米でも認識されるようになつてきました。今日、ゆづの香りは日本を代表する香りの一つと言つても過言ではないでしよう。



高知大学名誉教授
沢村 正義

おーの嬉しいとか、もっと頑張れとか、なんでも使えるハガキです。

ほん酢(こうゆ)をいそぞと納税(なぜう)してました。

ゆずの香り、味がとても良かったです。

とてもおいしいのでまたいただ

きたいと思ひます。

馬路村応援(おめでとう)



駐在さん、あんごどーつ

村に長い間いてくれた駐在さんが、退職によりこの度村を離れる事となりました。駐在さんでありながら、村のあちらこちらにある木製の椅子を気にかけ、休みの度に磨いたり直したり大工仕事のような事をする村人でした。

村に長い間いてくれた駐在さんが、退職によりこの度村を離れる事となりました。駐在さんでありながら、村のあちらこちらにある木製の椅子を気にかけ、休みの度に磨いたり直したり大工仕事をする事をした。

今までありがとうございました。

退職してからは、ハウス農家を目指す

今までありがとうございました。
いくそです。駐在さん、
そうでもまた1から勉強して



おーの嬉しい

もっと頑張れとか、ほんとー
今回もお世話をありがとうございました。
贈答方に喜んでいただける安定感!
これからもよろしくお願ひします!!
いつの日か、家族で馬路村へ
旅行したいと思ってます!! 母と娘は
今までの、高知県の方言で喜ぶ気分です。

小4の1月行事
幼稚園

かわいい顔

母: 村長賞いただいたのです

編集後記 ゆず収穫の季節が終りました。というのも普段は広報係の私ですが、11月の1ヶ月間はゆづを搾る工場で作業をしていました。11月も半ばになると、夢の中にまでゆづが出てくる程、忙しく大変な1ヶ月でしたが、同時にとても充実した1ヶ月でした。

ゆづ以外でも村の暮らしの中で充実した1年となる様にアンテナを広げていきたいと願っています。

高知県東部 山のくねくね道を
上がった所にある自然豊かな馬
路村。人口850人の小さな田
舎暮らしに興味のある方は専用
サイトもご覧ください。

堂々たる田舎
馬路村 HP

HP をチェック

すみちゃんの
バーリンガル
コーナー

86歳

A)

「ようたんぼう」
＝「酔っ払い」

「ようたんぼう」は酔っ
ぱりし・酔漢の意味です。
「じるたんぼう」には意
味はありませんが「じるた」
はぬかるんだ田んぼの事
で、收まりがつかない事を
表し、総じて泥酔した人を
「ようたんぼうのじるたん
ぼう」と言つそ�です。